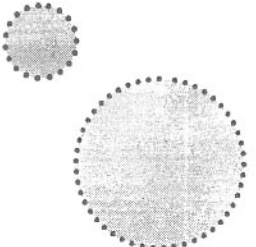
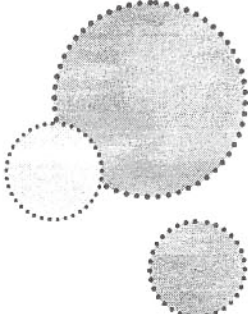




平成20年度

# 第9回まちづくりシンポジウム



- 日 時 平成21年2月21日(土)午後2時00分より
  - 会 場 越谷市中央市民会館 劇場
  - 共 催 越谷市コミュニティ推進協議会・越谷市
- 
- 

# ☆☆☆第9回まちづくりシンポジウム☆☆☆

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 事例発表

### ① 桜井地区コミュニティ推進協議会

みどり部会活動報告「花いっぱい運動」・「すいせんの里推進運動」

発表者 中村 武彦 氏・渡邊 常弘 氏

### ② 増林地区コミュニティ推進協議会

地域安心部会の活動について

発表者 川尻 栄 氏・中村 直道 氏・山口 健吉 氏

### ③ 川柳地区コミュニティ推進協議会

人と緑が輝く川柳環境美化運動の活動報告について

発表者 坊野 敦子 氏・荻原 真由実 氏・酒井 貞光 氏

矢島 光明 氏・中村 作治 氏

### ④ 大相模地区コミュニティ推進協議会

不動橋こいのぼりフェスティバルと芝桜事業

発表者 若井 秀昭 氏・戸巻 正 氏・秋山 良雄 氏

休 憩 (10分間)

### ⑤ 大沢地区コミュニティ推進協議会

環境部会 活動報告

発表者 柳瀬 勝彦 氏・水谷 麗子 氏

### ⑥ 越ヶ谷地区コミュニティ推進協議会

越ヶ谷コミュニティ推進協議会の活動

発表者 楠美 るり子 氏・千明 一枝 氏・富沢 二三子 氏

会田 容子 氏

### ⑦ 南越谷地区コミュニティ推進協議会

まちづくり事業と広報活動

発表者 早水 誠治 氏・秋野 千鶴 氏

## 4 質疑応答

## 5 閉 会

## 南越谷地区コミュニティ推進協議会

事業名	まちづくり事業と広報活動
実施部会	広報・文化部会
事業目的・内容	<p>(目的)</p> <p>南越谷地区コミ協主催の事業の案内と活動状況、地域の情報などを「コミュニティ南越谷」を通してタイムリーに提供する。</p> <p>(内容)</p> <p>南越谷地区コミ協の年間事業や地区の情報を紹介し、これらの情報を年間5～6回発行する「コミュニティ南越谷」の企画～取材～編集～発行までの仕組みや作成過程を紹介する。</p>
実施日	年間通して記事を収集し、5～6回発行する
参加人数	9人
効果	「コミュニティ南越谷」を発行することにより、各事業への参加促進と住民間のコミュニケーションが深まることが期待できる。

## 南越谷地区まちづくり事業と広報活動

こんにちは、南越谷地区コミ協です。わたしたちは、「まちづくり事業と広報活動」について発表いたします。この企画は、広報・文化部会の全員で行いましたが、本日のアナウンス担当は秋野、プロジェクター担当は、早水でございます。よろしく申し上げます。

南越谷コミ協の事業は、全体で行うものと部会ごとに行いものがあります。総務部会、防災部会、福祉部会、環境・衛生部会、広報・文化部会、の5部会で構成されておりましたが、今年度より防犯部会を新たに設置し6部会となりました。

それでは、各事業の概要をご紹介します。

一つ目は、第10回になりました「地区フェスティバル」です。年々盛んになり今年度は、約1万2千人の入場者がありました。南越谷小学校の校庭と地区センターでコミ協主催イベントや各種の発表展示、ふれあい体験、出店、フリーマーケットなどがあります。ふれあいの場として定着しています。

二つ目は、地区総合防災訓練です。今年度で14回を迎える防災訓練は、コミ協と26の全自治会が一体となった訓練です。9時に災害が発生したと想定し、自治会内の防災訓練の後、南越谷小学校に集合し、越谷消防署・蒲生分署、ほか関係機関の指導でさまざまな訓練を体験し、炊き出しなどの実践をしています。毎年千人を超える人が参加しております。

三つ目は、先進地訪問研修会です。まちづくりの先進的な事業を実施している自治体を訪問し、課題について研修し、効果的で効率的なコミ協活動の推進を図ることを目的としています。今年度は、日立市久慈学区コミュニティ推進会を訪問して、防犯の取り組みについて伺いました。

次に各部会の活動の紹介です。

総務部会は、「地区まちづくり」の助成金をとりまとめ、事業提案を作成し、報告を行っています。

また、それぞれの事業や各部会の連絡調整を行ったり、総会・全体会・理事会などを運営し、資料の作成や会員への通知をします。

「先進地訪問研修会」や「地区フェスティバル」では、中心になって進めています。コミ協を運営する業務費の管理も行っております。

防災部会は、越谷消防署蒲生分署の指導を受けながら、AEDを含む普通救命講習会を開催しています。受講者には、修了証が渡されます。

また、防災施設をめぐる「防災ウォークラリー」を実施しています。これは、早く目的地に到着するのではなく、渡された地図で確認しながら定められた順序で、災害に備えて備蓄されている食料品や防災機材などの見学を目的として

います。設定した時間に一番近いチームに賞品が渡されます。ゴールしたみなさんには、手作りカレーを振る舞っています。

福祉部会は、世代間の交流を促進することを目的に、夏休みに地域内高齢者と子どもの世代間交流事業は、2年目を迎えました。今年度は、「団子作り」「紙飛行機づくり」「本立て作り」などを行いました。

また、高齢者の社会科見学では、60歳以上の皆様に声かけをし、見聞を広めることと、親睦を深める目的で県内外の施設を見学しています。

今年度は、「サイエンス・スクエアつくば」と「筑波宇宙センター」に行きました。102人の参加がありました。

お正月の室内飾り講習会では、現代にマッチしたお花使いで、講師から「大変よく出来ました。」とお褒めの言葉をいただき、皆さんよいお正月が迎えられたのではないのでしょうか。

55歳からのパソコン講習会は、3日間の短期です。NPO講師による基礎コース・応用コースに分かれての実施となっています。

続いて環境・衛生部会です。

「花いっぱい運動」は、年3回コミ協委員を中心に富士中生徒とその保護者で、鳩ヶ谷別府線の花壇の手入れと花植えを行っています。

3月には、新越谷駅前では花を配布し、「まちをきれいにしましょう」のPRを行っています。

また、年2回南越谷地区の自治会が一斉に清掃を行い「きれいなまちづくり」を推進しています。

広報文化部会では、文化事業としてコンサートや演劇、ショーなどを子どもから大人まで、約200名の観客を集めて実施しています。部員のアイデアで毎年新しい企画が出されます。今年度は、杉山兄弟のスーパーシャボン玉ショーでした。

防犯部会は、今年度からの活動で現在「防犯ハンドブック」を作り配布の予定です。これからこの普及を進めていきます。また、防犯ポスターを企画中です。

さて、私たち広報部会のメンバーを紹介しますと70代から20代までの幅広い年代の9名で構成されており経験も様々です。全員参加を目指して、コミ協のみなさんの活動をお伝えできたらという思いでやっております。

記事の主な内容は、事業計画のお知らせ、活動の報告、その他の最新情報、自治会活動の紹介、アンケート結果などとなっております。発行回数や用紙のサイズなどは、予算によって決めていきます。今年度は、カラーが2回、モノクロが3回となります。取材のスケジュールは、コミ協の年間計画をもとに、発行月に合わせて取材の担当を割り当てていきます。その他に自治会の紹介や

口コミで見つけたホットな情報などを取材しておくようにします。掲載内容が決まり、スケジュールやレイアウト、担当が決まるといよいよ取材です。取材は、時間や場所を考え自分の出来る範囲で引き受けます。

- ・あいまいな取材はいけません。後で大変苦勞することになります。

- ・ポイントごとにメモを取り、写真を撮ることを心掛けています。写真は、20枚も30枚も撮るのですが掲載されるのは、たったの1, 2枚です。でも私たちは、決してめげてはいません。

- ・年末のもちつきなど、多くの自治会で同じような時間に行われる行事では、あちらこちらと短時間で取材をこなす体力も大切だということを実感しました。

- ・取材のポイントを見つけることも重要です。インタビューし、苦勞話を聞くことも記事に深みが出るし、なぜこんなに盛況なのか見極めなければなりません。また、事前に担当者に了解を得ておくこともよい方法です。

- ・毎年繰り返される事業については、どのような表現方法をしていくのか。検討しているところです。

それぞれの担当者から記事が寄せられると、編集ソフトを使って、文字と写真をはめ込む作業に入ります。コツコツと行っています。仮のタイトルを付けたり、挿絵が入ったり、わたしたちは、ただ待っています。

ここから、容赦のない編集会議です。

- ・取材した人から、もう一度生の声を聞き文章の一つ一つについて、皆の考えをぶつけ合います。文章表現しづらいものもあり、さらに練り上げていきます。

- ・写真もその場の雰囲気により伝わってくるものを選び、分かり易い解説のフレーズを付けるなどします。

- ・思いの違いをぶつけ合うこともあります。

- ・他の記事とのバランスで全面書き直しになることもあり、がっかりする間もなく急いで記事を書き直したこともあります。

- ・このような作業を2回、3回と繰り返し、その都度議事録を取りメンバー全員で確認し合います。都合で欠席しても取り残される心配はありません。

- ・一文字一文字読み上げて、校正していきます。

最終校正が終わると、印刷できるようなデータに完成させます。これは、パソコン操作の得意な人に限ります。モノクロ印刷の場合は、地区センターの印刷機で一日がかりとなります。まず、片面の印刷をし、乾いてから裏面の印刷となるからです。

- ・毎回、印刷不良が数十枚でるので印刷済みの束から取り除く作業もなかなか大変です。

- ・カラー印刷は、業者に依頼しますので、きれいな束で仕上がってきます。

- ・1万部を44カ所の配布先ごとに封筒を用意し宛名書きをします。そして、

一つ一つ枚数を確認し、入れていきます。世帯数の多い自治会は、袋に入りませんので、大きな束にしています。

・配布については、地区センターのパレット通信と一緒にお願いしております。締め切りは、月末の2、3日前となります。

・「ご苦労様」「よくできたね」は、わたしたちにとって何よりの言葉です。

・私たち広報が、少しでもこの地区に貢献できるように

・タイムリーな紙面（一気に忙しくなるのは、そのためです。）

・自分たちの手で作る紙面（うまい下手ではない。個性が出る記事）

・見やすく、読みやすい紙面（斜め読みの人にも内容が伝わる。）

を心掛けております。

広報委員の人柄としましては、目配り、気配り、思いやり。ということでそれぞれが精一杯活躍できることではないでしょうか。広報という仕事は、あらゆる事業にふれていきますので、コミ協全体の仕事が案外見えているという利点があります。横の連携を図る役割も果たせるものと思います。

・広報紙は、私たちのなかではどんどん進化しているのですが、よりみなさんが手にとってくださるような紙面にしていき、多くの方に「見たよ」「読んだよ」と言われるように願っております。

・広報部会として制作プロセスを見直し、さらに分かり易くなるように心掛けていくつもりです。

・これからホームページを立ち上げ、さらに情報発信できたらと思います。

・活気あふれる南越谷地区を誇りに思いこれからも活動していきます。

本日は、私たちのつたない発表におつきあいいただきありがとうございます。これで発表を終わりにいたします。